学校地域ＷＩＮ－ＷＩＮプロジェクト　プログラムシート

会社名	株式会社LUYL
プログラム名	≪講演≫ **人生は、何度でも自分でつくり直せる。～自分らしい生き方と働き方を考える～** 病気や障害によって人生が大きく変わった経験と、自分の「好き」を起点に起業したストーリーから、自分らしい生き方や未来の可能性を考える講演。
対象生徒	1年生～3年生
ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの所要時間実施場面	５０分×（　１　)コマ（50～60分程度）授業・学校行事・学年行事

プログラムのねらい

一人の女性の人生とキャリアの歩みを通して、人生にはさまざまな選択肢があることを知り、自分らしい生き方や働き方について考える。また、思い通りにならない出来事に直面したとき、自分の可能性をどう捉え、次の一歩につなげていくかを考える

プログラムの内容

出産後に脳出血を発症し、左半身に麻痺が残ったこと。その後、難病の悪化による大腸全摘出手術を経験したこと。思い描いていた人生が大きく変わる中で、どのように自分と向き合い、新たな一歩を踏み出してきたのか。

「履きたい靴がないなら、自分でつくろう」という思いからの起業や、社会に新しい選択肢を生み出す挑戦について、自身の経験をもとに伝えます

授業を通して考えてほしいこと
- 自分にとって大切なこと、譲れないことは何だろう？
- 思い通りにならないとき、どんな選択肢があるだろう？
- 自分の経験や好きなことを、誰かのために生かせるとしたら？

学校側へご提供いただけるもの

病気や障害によって人生が大きく変わった経験と、「履きたい靴がないなら、自分でつくろう」という思いから起業した実体験をもとに、自分らしい生き方や働き方、人生を楽しむことの大切さを伝える講演。

学校側に整えてもらいたい設備・環境

・映像機器（パソコン・プロジェクター・スクリーン）・音響機器（ワイヤレスマイク）が使用できる場所。

学校側への依頼事項

・感想などフィードバックいただきます。・左片麻痺の障害があるため、校内のバリアフリー状況、駐車場の有無について　事前に伺いたいです。

企業のＷＩＮ

自身の経験や起業の実践を通して、企業の理念や多様な人材が活躍できる社会づくりへの取り組みを次世代に伝え、将来のキャリアや働き方を考えるきっかけを提供できる。

学校のＷＩＮ

生徒が自分の価値観や可能性に目を向け、困難や変化に直面したときにも、自分らしい選択肢を考える力を育む。多様な生き方や働き方を知り、自分の未来や人生の楽しみ方について考える機会となる。

学校負担費用	可能であれば交通費

連絡先	部署名	株式会社ライル 広報部		
	担当者	布施田	ＷＥＢ	https://manaolana.jp/
	電　話	090-2636-1468	e-mail	info@manaolana.jp